

Information Science

Introduction to Information Science

(医((看A)1年))

Shin-ichi Nakayama · ASSOCIATE PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

2 units 後期 水 1・2

(平成 19 年度以前の授業科目:『情報科学』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目:『情報科学』)

Target) 現代の情報化社会において、ネットワーク、および、PC を使いこなす技術は必須である。大学の授業におけるレポート作成、研究においてもこれらの技術なくしては成り立たない。本授業では、ネットワークを用いた情報収集・発信、PC を用いた文書作成、計算、データ処理などを実習を通じて習得することを目的とする。

Outline) ワープロ、インターネット、電子メール、表計算、プレゼンテーション等の各項目について、順次実習を行い、習得していく。それぞれの項目について適宜レポート課題を出し提出してもらう。

Keyword) *information literacy*

Goal) 現代社会において必須の情報技術であるネットワーク、パーソナルコンピュータの基礎的な利用、応用ができる。

Schedule)

1. 情報セキュリティと大学生活
2. ワープロの実習 (1)
3. ワープロの実習 (2)
4. ワープロの実習 (3)
5. ワープロの実習 (4)
6. インターネットと電子メールの実習 (1)
7. インターネットと電子メールの実習 (2)
8. インターネットと電子メールの実習 (3)
9. インターネット利用許可システムの知識認定試験
10. 表計算の実習 (1)
11. 表計算の実習 (2)
12. POWER POINT によるプレゼンテーションの実習 (1)
13. POWER POINT によるプレゼンテーションの実習 (2)
14. POWER POINT によるプレゼンテーションの実習 (3)
15. 表計算またはプレゼンテーションに関するレポート作成
16. 総括授業

Textbook) 授業時に指示する

Evaluation Criteria) 課題レポート (60%)・授業への取り組み状況 (20%) 及び Pow-

erPoint による発表 (20%) により総合的に評価を行う。(ただし、評価割合の目安は括弧内パーセントである。) テーマ・期限等は講義中に指示する。

Re-evaluation) 無

Message) 本講義はコンピュータの初心者を対象とする。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=221284>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Nakayama (1204, +81-88-656-7223, shin@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL